

横浜吉田中学校同窓会報

発行人 横浜吉田中学校同窓会 発行日 令和6年3月15日

令和6年2月29日母校体育館にて当同窓会主催による『第9回落語鑑賞会』が開催されました。当日は3月12日に卒業を控えた154名の三年生が桂枝太郎師匠と前座の瀧川はち水鯉さんの落語を楽しみました。

体験落語では枝太郎師匠に蕎麦の食べ方を稽古つけてもらい慣れない手つきで演じる生徒さんに会場はどっと笑いがおきました。



(枝太郎師匠と生徒さん)

はち水鯉さんは3度目の出演で今回は『平林』で手紙の届け先の『ひらばやし』を色々な読み方をされて困ってしまう小僧の噺にクス

(熱演するはち水鯉さん)

クス笑いが聞こえてきました。

枝太郎師匠はお得意の『初天神』で天神様の縁日に出かけた親子のやり取りを扇子や手拭を使って身振り可笑しく演じ落語を聴くのが初めてとい



う生徒さんからもどっと笑いを (枝太郎師匠と三年生)

誘っていました。落語が終わると三年生に『ご卒業おめでとうございます。新しい社会に向かってこれからも頑張ってください』と祝辞をいただきました

横浜吉田中学校同窓会の紹介

同窓会では母校三年生の卒業記念として毎年『落語鑑賞会』を企画しています。この落語会は今回で9回目となりますが故桂歌丸師匠が吉田中学校の卒業生という縁で開催されてきたものです。主な同窓会活動としては学校行事の支援及び協力と卒業生(吉田中学校・富士見中学校・横浜吉田中学校の卒業生)の親睦があります



主な学校行事として三大大行事があります。体育祭・合唱祭・文化祭で会では入学式や卒業式と共に参列しております。



年に数回ほど母校のコミュニティセンターで理事会を開催しております。こうした同窓会活動に興味ある卒業生会員の方には是非会に参加されるようお願い申し上げます。なお連絡先は母校内に事務局がありますのでよろしく願いいたします